

騒音計（分析器付き普通騒音計） N A - 2 9

特 徴

◆ Leq, L_{AE}, L_{max}, 中央値等 5 値の演算

騒音レベルの測定だけでなく、Leq(等価騒音レベル)、L_{AE}(単発騒音暴露レベル)、L_{max}(最大値)を実時間で演算し、表示します。また 24 時間までの長時間の Leq 等も自動的に演算できます。騒音規制法等で指示された中央値等 5 値は、瞬時値をメモリーしたのち演算します。これらの演算は騒音レベルだけでなく、バンドパスレベルについても同様に行えます。

◆ 1/1 オクターブバンドの実時間分析

中心周波数 31.5Hz から 8,000Hz までの 1/1 オクターブ、9 バンドを実時間で分析し、表示します。

◆ 指定区間のパワー平均を演算

ストアデータの任意の区間、任意の個数で、騒音レベルだけでなくバンドパスレベルについてもパワー平均します。

◆ 1500 画面のストア

測定及び分析、演算結果の最大 1,500 画面までをストアできます。

騒音レベルのストア周期は 2ms～10s の間、11 段に設定できます。

◆ 音圧レベル差、床衝撃音レベルの測定

日本工業規格JISに示された“建築物の空間音圧レベル差”及び“床衝撃音”の測定方法のソフトウェアが内蔵されています。データ収録に必要な操作を行えば自動的に演算され、“建築物のしゃ音等級”に示された D または L の等級基準曲線と画面上で比較できます。

仕 様

演 算 部	項 目 : 等価騒音レベル Leq、単発騒音暴露レベル L _{AE} 、騒音レベルの最大値 L _{max} 設 定 時 間 : 1～59s、1～59min、1～24h サンプル時間: 10ms
表 示 部	表 示 範 囲 : 騒音計 50dB、分析器 60dB(グラフ表示)、66dB(数値表示) 表示分解能: 0.1dB(数値)、0.5dB(グラフ)
測定レベル範囲	A 特性: 28(27)～130dB C 特性: 33(32)～130dB FLAT 特性: 36(35)～130dB
周 波 数 範 囲	20～10,000Hz
周波数重み特性	A 特性、C 特性、FLAT 特性
時定数・動特性	10ms、Fast、Slow
フ ィ ル タ ー	1 / 1 オクターブ (31.5、63、125、250、500、1000、2000、4000、8000Hz・9 バンド)
データストア機能	1,500 画面 トリガー機能あり(設定値を超えると記録を開始) サンプリング時間間隔 2ms～10s D _L 測定データ(建築物の遮音データ)は 250 組
メ モ リ ー 処 理	1.各バンドごとのレベルの時間経過 2.指定区間のパワー平均 3.Lx(中央値等 5 値) 4.JIS A 1417“建築物の現場における音圧レベル差の測定方法”および JIS A 1418“建築物の現場における床衝撃音レベルの測定方法”による演算
電 源	単 3 アルカリ電池 × 8 本 または AC100V(AC アダプターによる) 【電池寿命】連続使用時間約 6 時間
使用温湿度範囲	0～40℃ 10～90%RH
大 き さ ・ 重 さ	約 100(W) × 40(D) × 200(H)mm 約 1kg
付 属 品	収納ケース、防風スクリーン、マイクロホン、マイクロホンホルダー、ACアダプター、騒音計用ショルダーベルト、取扱説明書